

# 会 議 録

令和 6 年 1 1 月 1 8 日

令和 6 年度第 2 回大和郡山市地域公共交通総合連絡協議会

## 議 事 概 要

### 1. 開会・挨拶

#### 【事務局】

定刻になりましたので、ただ今から大和郡山市地域公共交通総合連絡協議会を開催させていただきます。本日は、委員の皆様方には大変お忙しい中、御出席いただき誠にありがとうございます。

本会議の司会を務めさせていただきます、交通防犯対策課の上谷と申します。どうぞよろしくお願いいたします。

さて、前回 7 月にお集まりいただき、事務局から報告させていただきましたスケジュールに沿って、進めさせていただいているところでございます。

本日の協議会におきましては、8 月末期限で実施いたしました、「市民アンケート調査結果の速報」のほか、「コミュニティバスの現状と再編」及び「他の交通空白地域における新たな輸送手段の提案」について、ご意見及びご承認をいただきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

では、まず、本日の会議の出席委員のご紹介をいたします。

(出席者を順に紹介する)

以上により、本日は、委員 12 名のうち、出席者が 11 名でございますので、本協議会設置要綱第 6 条第 2 項の規定により、本日の協議会が成立することをご報告申し上げます。

(事務局紹介・配布資料確認)

なお、本日の会議を傍聴される方が 1 名おられますことを、ご報告いたします。

それでは会議の開催にあたりまして、本会議の会長である上田市長よりご挨拶をお願いいたします。

## 【市長】

お忙しいところお集まりいただきました。本日、本年度第 2 回目の開催ということでございます。

前回、7 月の開催からあっという間に 4 ヶ月経ちました。地域公共交通計画の基盤となりますアンケート調査を進めてきたところですが、本日は結果速報ということです。前回も申し上げたとおり、この

アンケート結果の分析というのをしっかりと進めていく必要がある  
と思っております。そうした意味での最終的な分析はこれからであり  
ますが、まずは概要を報告いただきます。

そして、次年度に予定しております新たな交通施策による実証運行  
の概要を固めていかなければならない時期が来ていると、そのように  
認識しているところでございます。

また、この機会に、これまで運行してきたコミュニティバスについ  
ても、再編に向けて新たな現状認識を行いながら課題の洗い出しを進  
めていきたいというふうに考えているところでございます。委員の皆  
様方のそれぞれのお立場があらうかと思いますが、利用者目線あるい  
は専門的な見地から忌憚のないご意見をいただきながら、この会議を  
進めていきたいと思っております。どうぞよろしく願いをいたします。本  
日は、本当にお集まりいただきましてありがとうございます。

#### 【事務局】

それでは、協議に入らせていただきたいと思います。大和郡山市地  
域公共交通総合連絡協議会設置要綱第6条第1項におきまして、当協  
議会の会長が本会議の議長を務める旨を規定させていただいており  
ますので、上田市長、進行のほど、お願いいたします。

## 2. 議題

### (1) 予算の流用について(報告)

事務局より資料 1 に沿って以下のとおり説明

- ・令和 6 年度予算について、カラークリナーインク購入費等、新たな事務費の発生への対応として、規定に基づき、予算科目「会議費」から「事務費」に予算の流用を行った。

(質疑応答)

※質疑なし

【市長】

ご意見等ございませんでしょうか。

ないようですので、議題 1 予算の流用について（報告）については承認することといたします。

### (2) 監査委員の指名について

事務局より資料 2 に沿って以下のとおり説明

- ・監査委員として、植村委員、本田委員を指名する。

(質疑応答)

※質疑なし

【市長】

ご意見等ございませんでしょうか。

ないようですので、議題２ 監査委員の指名については、植村委員、本田委員を指名することで承認されたものといたします。

### (3)市民アンケート等の結果について(速報)

事務局より資料３及び別添資料に沿って以下のとおり説明

- ・市内3,000世帯を対象とした市民アンケートを実施し、1,990件の回答が得られた。
- ・コミュニティバスの利用者に対するアンケートを実施し、253件の回答が得られた。
- ・市のHPを活用したWEBアンケートを実施し、604件の回答を得た。

(質疑応答)

【市長】

最近、タクシーに乗ると初乗りが750円、そして、すごい勢いで100円ずつ上がり、驚きました。

また、私事で恐縮ですが、この立場になってから、もう運転はしてはいけないと思い、ずっと免許の更新だけをしてきておりました。そのため、見事なゴールド免許だったのですが、70歳を過ぎて、更新するかどうかとなった時、「この際、運転しない方に寄ろう」と思って

諦めました。

ふだん、土日にバスを使うことがあるのですが、この間の日曜日、遅くなって、送り迎えしてくれる家族が誰もいなくて、バスはもう次1時間近く待たないといけないし、タクシーもないということで、結局、自宅まで5キロほど、歩いて帰らされました。健康だからできるのであって、免許返納というのは、無理やり進めるのはいかなものかと感じました。生活上の必要がある人がいるのも事実であり、返納して家に引きこもってしまったという話もよく聞きます。そのあたり、移動手段をどう確保するかも考えないといけません。

#### 【大和郡山市平和地区自治連合会】

ウェブで寄せられてる意見には、ふだん耳にしないような希望や要望もあります。また、やっぱりな、というものもあって、非常に盛りだくさんな結果が出てきたという感じがします。こういう会議に出させていただいて、非常に参考になっています。

#### 【大和郡山市治道地区自治連合会】

コミュニティバスの一般料金ですが、現在100円となっています。コミュニティバスは、20年以上も赤字ですが、このアンケートの結果を見ても、200円ぐらいを良しとする方もいらっしゃるので、他の市町村が200円、300円、または500円であることも踏まえ、とりあえず値上げを検討してもいいのかと思います。無料にしたら利用者が増え

るということはないと思います。

#### (4)コミュニティバスの現状と再編について

事務局より資料４に沿って以下のとおり説明

- ・コミュニティバスについては、平成15年の運行開始以降、運賃を維持しているが、経費負担が大きい状況が続いている。また、人件費、燃料費の高騰に伴い、運行委託費も10%程度上昇する見込みとなっている。
- ・このような状況の中、運賃見直しが急務と考えており、令和８年４月より運賃を200円に見直す方針としたい。なお、具体の運賃改定については、地域公共交通運賃等協議会に諮ることとする。
- ・コミュニティバスの再編については、見直しを求められる声も聞くところである。一方で、再編にあたっては、自治会を通じた意見の集約や調整も必要である。地域公共交通の策定にあたって、停留所の廃止基準も定めながら、見直しを図っていく。

(質疑応答)

#### 【一般社団法人 奈良県タクシー協会】

コミュニティバスの再編、料金については、これから協議をしていくということになるのでしょうか。要するに、この場で具体的なもの

を議論するのではなく、方向性を確認したうえで、具体的な再編内容については、自治会と協議を進めていくということでしょうか。

#### 【事務局】

このタイミングでコミュニティバスの再編を具体化することも考えていましたが、地域の皆さんのご意見をお聞きしたら、すぐに再編に踏み出すことは難しいということになりました。しかし、このままではいけませんので、利便性を上げるための検討を進めるということで、今回は方向性を提示するものとししました。今後は、現在、策定を進めている地域公共交通計画において、バス停留所の廃止基準等を盛り込み、その後、当協議会において、廃止やルートの見直しを皆さんと具体化していきたいと思っております。

#### 【市長】

地域住民の方々も、いろいろな立場の方がいらっしゃるので、すぐにはなかなかいかないということです。そういうことで、事務局が説明したような進め方をもって、対応していこうということであります。

### (5)デマンド実証運行の概要(案)について

事務局より資料5に沿って以下のとおり説明

- ・交通空白地に対する新たな輸送手段として、デマンドタクシーの導入を目指し、令和7年10月から開始したい。詳細については、

検討の上、改めて提示する。

(質疑応答)

【一般社団法人 奈良県タクシー協会】

説明を聞いたらわかる内容ですが、会議の場では、説明内容が分かる概要資料を書面で提示いただいたらありがたいと思います。

【事務局】

次回の協議会でお示しする際には、詳細も含め、資料でお示しするようにいたします。

【奈良交通株式会社】

デマンド実証運行を行うエリアを見させていただきますと、当社の路線バスの運行エリアも含むものになっているように見えます。先ほどのような説明の中で、交通空白地を対象に乗降場を設けるというふうにお聞きしましたので、当社の路線バスの付近の設定は避けられるというような認識でよろしかったでしょうか。

【事務局】

図中の青丸に含まれる範囲がバス停から300m圏です。基本的には、その範囲を避けて設置していくことを考えていますが、地元との調整もあるなかで、絶対に含まない、ということは申し上げられない状況です。

【奈良交通株式会社】

できれば避ける方向でお願いします。

【市長】

あくまで競争ではなく、共存の思想であるので、よろしくお願いします。

【事務局】

そのあたりについては、地元の方にも共存の思想を認識いただきながら、調整を図っていきたいと考えています。

【一般社団法人 奈良県タクシー協会】

これは交通事業者に委託されると思いますが、2か所ある地域について、1台で運用可能でしょうか。

【事務局】

車両については、地域ごとに1台ずつ、計2台の予定としています。

【公益社団法人 奈良県バス協会】

実証運行開始は令和7年10月とのことだが、事業計画であったり、地域住民への説明であったり、クリアするプロセスがいろいろあります。そのうえで最終的には地域公共交通会議で承認を得ないといけないと思います。スケジュール感はどのようにお考えでしょうか。

【事務局】

今年度末までに、協議会をあと1回か2回開催したいと思っております。

まして、最終的な承認はその協議会で得たいと考えております。それができれば、次年度予算が動き出したところで周知等、運行開始の準備を徐々にしていきたいと考えております。

**【公益社団法人 奈良県バス協会】**

協議するにあたっては、さらに詳細な資料をお願いしたいと思えます。また、先ほどのコミュニティバスの再編にも関わりますが、住民の方とのワークショップ等、住民の方との意思の疎通も考えていただきたいと思えます。

**【事務局】**

事務局にはいろいろな団体も来られ、ご意見をお聞きしている状況です。

**【公益社団法人 奈良県バス協会】**

デマンドサービスについては、料金を500円とするのであれば、それなりのサービスにしないといけないかと思えます。ただ、タクシーと同じようになってしまうと、当然タクシー事業にも影響があります。デマンド交通は相場が難しい側面もあります。

**【一般社団法人 奈良県タクシー協会】**

実証運行の内容について、次回の会議で決まるでしょうか。無理に決めようとする、押し通すということになってしまう可能性があります。

皆さんのいろいろなご意見があると思います。今回は方向性が示されたものです。もっと詳しく案が出てくると、いろいろご意見もあり、その場でいきなり皆さんの承認は得られるのか、心配なところがあります。

**【市長】**

今日の内容について、確認の意味も含めて、内容を整理したものを書面でお送りするというのも考えてはどうでしょうか。

**【事務局】**

承知しました。検討いたします。

**【一般社団法人 奈良県タクシー協会】**

改めての確認になりますが、このデマンドサービスというのは、この地域に収まるものという理解で良いでしょうか。

**【事務局】**

目的地となる停留所については、市の拠点等を想定しており、提示した枠外への移動も認めるものになる可能性があります。

**【一般社団法人 奈良県タクシー協会】**

でなければ、利用する人、利用価値が大きく減ると思います。市外には出られない等、そういった運用も決めないといけません。これから、そういうことも決めないといけませんので、やはり1回では決め切れない部分があるのかと思います。もう少しスピード感を持って、

議論できたらよいかと思います。

【大和郡山市平和地区自治連合会】

今回、デマンド実証運行を議論するにあたってですが、対象となる地域のメンバーに、協議会に入っていただく必要はないでしょうか。

【事務局】

対象となる自治会の方には説明に伺う予定をしております。その結果をもって、この場で協議させていただきたいと思っております。協議会に召集するかどうかについては、検討させていただきたいと思っています。

【市長】

いくつか宿題をいただいたが、デマンド運行の実現に向けた進め方として承認いただいたものとしてよろしいでしょうか、

地域の声も聞いたうえで、事務局での具体的な計画を提示できるように進めていただくよう、お願いします。

## 4. 閉会

【事務局】

みなさま、本日は大変お忙しい中、ご出席賜りありがとうございます。た。

本日は、コミュニティバスの現状と再編、またデマンドタクシーによ

る実証運行等についてご協議いただきました。いただきましたご意見は精査したうえで、進めて参りたいと思います。

今年度はあと2回ほど開催したいと考えております。次回は2月中を予定しておりますので、ご協力よろしくお願いいたします。

なお、本日の議事録は市のホームページに掲載させていただきます。

それでは、以上をもちまして、大和郡山市地域公共交通総合連絡協議会を閉会いたします。どうもありがとうございました。